



とのまるくん
(殿ダムイメージキャラクター)

因幡のくにの夢づくり

「とのまる通信」

第36号
2007-10-1

発行: 国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県鳥取市国府町宮下1221 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612 <http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>

殿ダム展情報
第2弾

仁風閣100周年記念事業 市民文化情報展

殿ダム展開催中

『殿ダム展』は、鳥取市文化財団が袋川の歴史と共に、殿ダム建設についての最新情報や今後の殿ダム周辺の利活用などの情報を、市民の皆様へお伝えする市民文化情報展です。殿ダム工事事務所は、殿ダム展の第1会場を担当しており、ダム建設の概要をご紹介します。なお今号では、殿ダム展期間中に行われる主なイベントをご紹介します。

今開催中だよ！
みんな、
見に来てな！



若桜街道商店街に殿ダム展告知フラッグが旗めいています。

うわあ
大きい〜！



タイヤの直径
約2.4メートル

なんと

このタイヤの実物を
殿ダム展会場に展示しています！

この巨大なダンプは、実際に殿ダム工事現場で動いている46トンダンプです。タイヤの直径は、約2.4メートルもあるんですよ！ぜひ見に来てください。

殿ダム展

会期 平成19年9月29日(土)~11月4日(日)

場所 鳥取市歴史博物館(やまびこ館)
〒680-0015 鳥取市上町88

入場料 無料(ただし常設展示会場は有料です)

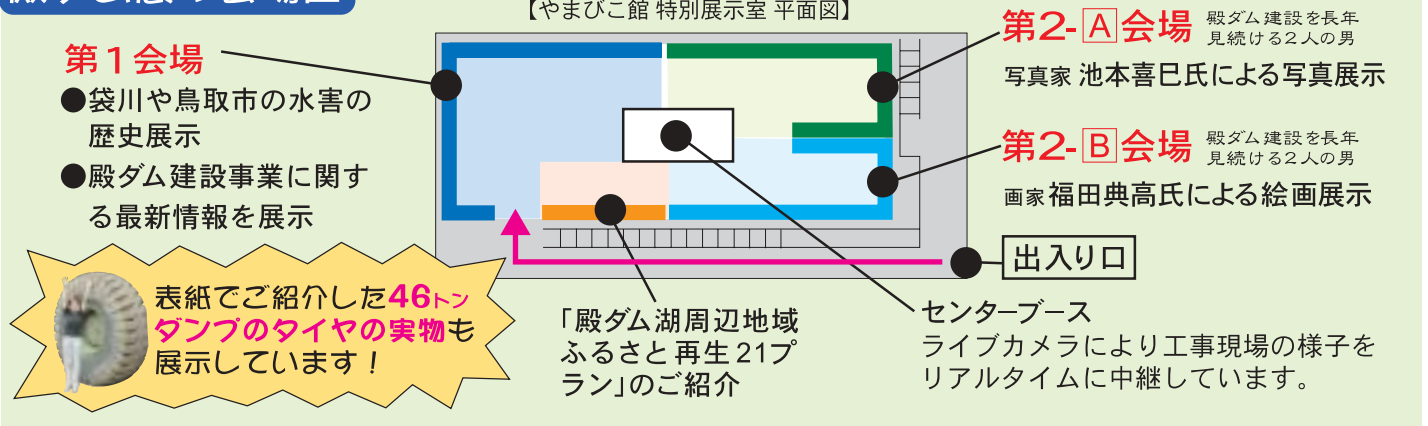
主催: (財)鳥取市文化財団・国土交通省殿ダム工事事務所

■お問い合わせ先
(財)鳥取市文化財団 TEL:0857-23-2410 FAX:0857-23-2420
<http://www.yamabiko-kan.or.jp/tbz/>



鳥取市歴史博物館(やまびこ館)の特別展示室にて行われる『殿ダム展』は、主に2つの展示内容で構成されています。第1会場では、袋川や鳥取市の水害の歴史や殿ダム建設事業についての最新情報をご紹介します。第2会場では、殿ダム建設を長期に渡り見続けている写真家池本喜巳氏と画家福田典高氏の視点で、殿ダム周辺をご紹介します。また、楽しくかつ勉強になる関連イベントをたくさん行いますので、皆さんお気軽にご参加ください!

殿ダム展の会場図



主な展示内容

第1会場 THE 殿ダム

平成の大ピラミッド現れる!

殿ダムは鳥取市国府町、因幡の国の歴史と文化を育んできた袋川に建設を進めている多目的ダムで、平成23年度の事業竣工に向け、今年度からダム本体工事が本格的に始動することになりました。

『殿ダム展』第1会場では、袋川や鳥取市の水害の歴史や、殿ダム事業の目的、現在の工事状況など、様々な情報をご紹介します。



殿ダム完成イメージ図

第2-A会場 殿ダム建設を長年見続ける2人の男 **せせらぎの詩**

写真家池本喜巳氏による殿ダム周辺記録写真展示



写真家池本喜巳氏

山陰の風景や人物など“ふるさとを記録する”ことに徹し、作品を発表し続けている池本喜巳氏。殿ダム建設により移転された人々が、当時村で暮らしていた生活の様子や、山村集落の風景などをご紹介しますと共に、袋川をみつめた風景を展示致します。



梅雨の頃



田植の光景

第2-B会場 殿ダム建設を長年見続ける2人の男 **時代を語る・私は袋川**

画家福田典高氏による殿ダム周辺風景絵画展示



画家福田典高氏

国府町中河原ご出身の福田典高氏。ふる里にダムができる事を知り、東京からUターンされ、殿ダム周辺の消え行く山村集落の風景や、袋川の風景などを中心に絵画制作をされています。この度、100号の油絵の大作を始め6号の水彩画など、作品35点を展示致します。



神護かやぶき集落(水彩6号)



扇ノ山ブナ林(油彩30号)

関連イベント インフォメーション

10月 2(火) 11月 4(日) **袋川絵画コンクール 作品展示**

日時: 10月2日(火)~11月4日(日)
 展示場所: 鳥取市歴史博物館ロビー

第10回『袋川絵画コンクール』に今年も小学生から多くの応募がありました。応募作品すべてが鳥取市歴史博物館に展示されますので、皆さん小学生の力作を見に来てください。

10月 20(土) **袋川絵画コンクール 表彰式**

日時: 10月20日(土)10:00~11:00
 表彰式会場: 鳥取市歴史博物館ロビー

問い合わせ先
 殿ダム工事事務所 TEL:0857-29-9570

10月 13(土) **池本喜巳氏講師による写真教室**

日時: 10月13日(土)
 受付13:00~ 開始13:30~15:00
 場所: 鳥取市歴史博物館研修室
 参加者数: 定員30名(要申し込み 先着順)
 参加料: 無料
 申し込み期間: 10月1日(月)~10月12日(金)



写真を100倍楽しむ秘けつを伝授！
 皆様お手持ちのカメラをご持参してご参加ください。お聞き逃しなく。

申し込み・問い合わせ先
 (財)鳥取市文化財団 事務局 TEL:0857-23-2410



10月 14(日) 21(日) **殿ダム建設現場見学会**



日時: 10月14日(日)・21日(日)
 受付 9:00~ 見学 9:30~12:00
 集合場所: 鳥取市歴史博物館入口
 参加料: 無料
 定員: 両日とも定員40名(要申し込み 先着順)
 申し込み期間: 10月1日(月)~10月19日(金)

普段の見学会では近づくことさえできない大型重機に触れ、記念撮影もできます！この機会にぜひご参加ください！



近づくこと、驚くほど大きいぞー！

申し込み・問い合わせ先
 (財)鳥取市文化財団 事務局 TEL:0857-23-2410



10月 20(土) **池本喜巳氏と福田典高氏のアーティストトーク**

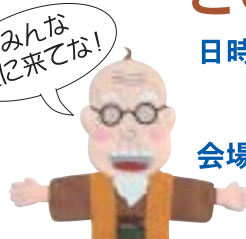
日時: 10月20日(土) 13:30~15:00
 会場: 鳥取市歴史博物館
 参加料: 無料

会場にて、作品にまつわる秘話や思いを池本、福田両氏にお話いただきます。

問い合わせ先
 (財)鳥取市文化財団 事務局 TEL:0857-23-2410

10月 20(土) **動く紙芝居 とのまる劇場上演**

日時: 10月20日(土)
 1回め 11:00~11:30
 2回め 15:00~15:30
 会場: 鳥取市歴史博物館 ロビー
 参加料: 無料



問い合わせ先
 (財)鳥取市文化財団 事務局 TEL:0857-23-2410

10月 27 (土) 日

福田典高氏指導による殿ダム周辺写生会

日時: 10月27日(土) 9:00~12:00
場所: 旧成器小学校(国府町中河原)
参加者数: 定員30名(要申し込み**先着順**)
参加料: 無料
申し込み期間: 10月15日(月)~10月26日(金)

早く仕上げる簡単スケッチ
テクニックを伝授! ぜひご
参加ください。

申し込み・問い合わせ先

(財)鳥取市文化財団 事務局 TEL:0857-23-2410



10月 28 (日) 日

殿ダム周辺ウォーキング大会

主催: (財)鳥取市文化財団 特別後援: 新日本海新聞社

日時: 10月28日(日) 小雨決行
受付 9:00~ スタート 10:00~

集合場所: 殿ダム建設現場(拾石トンネル東詰付近 特設駐車場)

参加者数: 500名(要申し込み**先着順**)
参加券を送付します。定員になり次第締め切ります。

参加料: 500円(弁当代・保険料含む)

持参品: 水筒、雨具等は各自で準備してください。

申し込み期間: 10月1日(月)~10月20日(土)(消印有効)

申し込み方法: はがき又はファックス

郵便番号、代表者住所、氏名、連絡先、参加者全員の氏名・
年齢を記入して下記までお送りください。

申し込み
問い合わせ先

日本海新聞殿ダムウォーキング係
〒680-8688 鳥取市富安2丁目137番地
TEL:0857-21-2526 FAX:0857-21-2889

プレゼント抽選会実施!

46トンダンプ他、工事用車輛の成人用
ミニチュア模型、大吟醸「京ケ原」、泡
盛「仁風」などが当たる抽選会が会場
であります!



成人用ミニチュア模型



全長約6km
コースです!

通常は工事車輛しか通
行できない、仮排水路
トンネルを歩けます!



仮排水路トンネル

赤線の道(約6km)を歩きます。

まだダム湖やダム堤体はできていませんが、
完成を想像しながら歩いてみてください!



殿ダム展の会場案内図



- JR鳥取駅より
徒歩25分・車5分
- 100円バス「くる梨」赤コース
「やまびこ館前」下車

お問い合わせ先

(財)鳥取市文化財団
TEL:0857-23-2410

FAX:0857-23-2420

<http://www.yamabiko-kan.or.jp/tbz/>

鳥取市歴史博物館(やまびこ館)

〒680-0015 鳥取市上町88

TEL:0857-23-2140 FAX:0857-23-2149

<http://www.yamabiko-kan.or.jp/>

皆様のご来場お待ちしております。



井内敏夫所長

新井地内に新しい道路を造る工事(殿ダム新井地区県道付替その2工事)を行っています!

現在付替県道は、殿地区を大きく迂回するルートになっていますが、付替県道と新井を結ぶ新しい道路を造り、最短距離で走行できる道路を造っています。どのような工事を行っているのか、工事を請け負う吉田建設(株)の井内敏夫所長にお話を伺いました。



どんな工事を行っているのですか?

山だった所に道路を造るため、まずは山を切り崩し、道路となる高さまで土を掘り下げています。掘削した際、出た残土は吉野集落の土捨場に運んでいます。

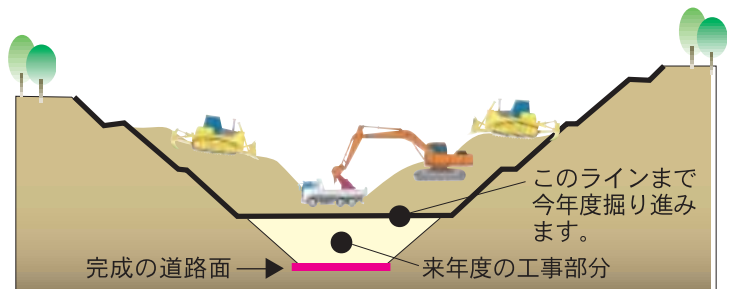
また同時に、法面(山の掘削した際の斜面)も強固に保てるよう排水工を施したり、形を整える作業も行っています。



平成19年8月28日現在の現場風景

道路はいつ完成するのですか?

平成20年度完成予定です。今回の工事は来年の3月31日まで工事を請け負っていますが、完成予定となる道路面の深さまで掘り進む事はできず、次年度の工事でやっと道路面に達する深さまで掘る事ができる計画となっています。



掘削した土砂は吉野集落の土捨場へ運びます。

トピック

吉田建設(株)の井内敏夫所長は、優秀建設技術者として、『中国地方整備局長表彰』を受けられました!

吉田建設(株)の井内敏夫所長は、中国地方における社会資本整備工事において、優秀建設技術者として『中国地方整備局長表彰』を受けられました。

また吉田建設(株)は、殿ダム建設工事において優良工事施工団体に対して送られる『殿ダム工事事務所長表彰』を受けられました。

表彰の対象となった工事は「^{なわしろ}楠城山崎線付替(その2)工事」で、^{へいそく}高盛り土内の地下排水に閉塞が生じないように未然に防止策を行ったことや、地すべり地域の特性を把握し、事前に排水ボーリングなどを提案するなど、地すべりの発生を予防する措置を慎重に行い施工したことが高く評価されました。



殿ダム工事事務所優良工事・業務表彰式

吉田建設(株)は、高い施工技術と、一早い状況判断で、最善の工事を行われています。殿ダム建設事業はこのような優良施工業者により建設が進められています。



殿ダム NEWS 1



畳んだ状態はA5サイズとコンパクト。広げたらA1サイズの大きなマップとなる「殿ダム・袋川流域風土資産マップ」



袋川流域の風土資産をいろは歌に詠んだ「袋川 風土いろは歌留多」



袋川流域の風土資産とダムの湖水誕生にまつわる水辺文化を映像化したDVD

殿ダム・袋川流域の歴史や風土を『マップ』・『かるた』・『DVD』にとりまとめ、殿ダム展にて公開します。

袋川流域の山々や地名の由来、河川改修の歴史、地域の暮らしなどの歴史をひもといた資料を表面でご紹介し、裏面には古墳や石碑、伝説の地などを示したマップを制作しました。また、袋川流域の風土資産と、ダム湖水誕生にまつわる水辺文化を映像化したDVDや、袋川流域の風土資産をいろは歌に詠んだ歌留多も完成しました。

いずれも殿ダム展にて初公開致します。学校や各地区公民館などからご要望がありましたら、貸し出し致します。ぜひ、殿ダム展にて実物をご覧ください。

お問い合わせ 殿ダム工事事務所 TEL:0857-29-9570

殿ダム NEWS 2

袋川絵画コンクールの作品展示と表彰式のお知らせ

第10回袋川絵画コンクールに、今年も多くの作品が寄せられました。例年は国府まつりにて作品の展示と表彰式が行われますが、今年は『殿ダム展』の会場である鳥取市歴史博物館にて展示と表彰式を行います。小学生の力作をぜひご鑑賞ください！

■作品展示と表彰式会場：鳥取市歴史博物館ロビー

■作品展示期間：10月2日(火)～11月4日(日)

■表彰式日時：10月20日(土) 10:00～11:00

お問い合わせ 殿ダム工事事務所 TEL:0857-29-9570

殿ダム NEWS 3



とのまる劇場上演の様子



殿ダム工事事務所ブース

千代川フェスティバル'07に参加しました。

毎年恒例千代川フェスティバルが8月18日(土)に倉田スポーツ広場にて行われ、多くの方で賑わいました。

殿ダム工事事務所は、会場の中に殿ダム建設に関わる展示ブースを設け、工事の目的や現在の工事の進捗状況などをお知らせしました。

また、動く紙芝居とのまる劇場の上演も行い、地球温暖化に伴う自然災害の恐ろしさなどをわかりやすくお伝えしました。

プレゼント

各10台・合計30台
プレゼント!



46トンダンプやブルドーザー、ショベルカーの成人用ミニチュア模型プレゼント!

殿ダム展会場にある応募用紙に必要な事項をご記入の上、会場内にある応募箱に投函してください。11月4日(日)に抽選会を行い、鳥取市歴史博物館にてお渡し致します。

お問い合わせ (財)鳥取市文化財団
TEL:0857-23-2410 FAX:0857-24-2420

『殿ダム展』は11月4日(日)まで開催しています。関連イベントもたくさんあります。ぜひご来場ください!



お問い合わせ & お便りのあて先

国土交通省 中国地方整備局 **殿ダム工事事務所**
とのまる通信編集部
〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1221
TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>



再生紙を使用しています



大豆インクを使用しています